平成２８年度市民提案型協働事業報告書

# 事業名：こけーら記憶遺産発掘隊

１　実施団体

入間市の文化遺産をいかす会

２　市担当課

入間市博物館

３　事業目的

入間市の戦後におけるジョンソン基地時代の「米軍ハウス」に着目して、現時点で発掘できる資料の収集およびそれをまとめ、「入間の歴史的記憶遺産として記録化」する。「米軍ハウス」には基地内（On Base）および基地外（Off Base）に存在していた。

戦後 70 年を超え、関係者も高齢化している。当時の資料の掘り起こしには、基地周辺の東町、豊岡の市民の協力が必要であり、自衛隊の協力も必要となる。協働事業として行政との連携が必要な事業例としたい。

４　役割分担

団　　体：①企画の立案・実施運営

② ミニ講座・報告会・見学会の開催

③ 報告書「あのころ入間にはアメリカがあった」作成

市担当課：①経費負担　、募集等の PR 協力、情報提供

② まとめ作業におけるアドバイス

③ 自衛隊等との折衝

５　事業の決算額（詳細は別紙「協働事業収支決算書」参照）

284,801 円（内市補助金 194,000 円）

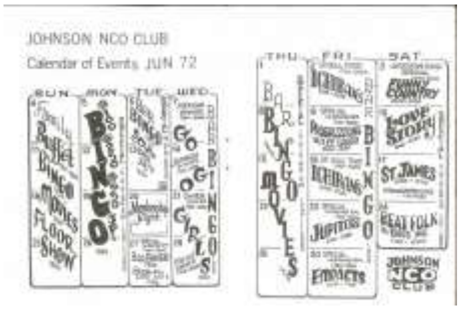
６　事業の実施内容

| 期　日 | 内　　容 | 備　　考 |
|---|---|---|
| 7/1（金） | 協働事業スタッフ会議 | 事業の進め方 |
| 7/5（火） | 博物館打ち合わせ | 事業の進め方 |
| 8/4（木） | 企画課、自治文化課打ち合わせ | 事業の進め方 |
| 8/5（金） | 協働事業スタッフ会議 | 事業予定検討 |
| 8/19（金） | 10：00　基地広報打ち合わせ<br>16：00　いかす会打ち合わせ<br>18：00　ミニ講座　上田氏 | 見学会等の調整 |

| | | |
|---|---|---|
| 9/　1（金） | 協働事業スタッフ会議 | 事業内容調整 |
| 9/14（水） | 留保地内見学予定（雨天のため延期） | |
| 10/7（金） | 協働事業スタッフ会議<br>ヒアリング（石川暢洋氏） | 事業内容調整 |
| 10/13（木） | 東町４自治会長へミニ講座回覧依頼 | |
| 10/15（土） | 市報 10 月 15 日号　基地見学告知 | |
| 10/18(火) | ミニ講座　谷氏　東町公民館　　50 名 | |
| 10/27（木） | 留保地内見学　当会３名<br>基地見学会申込み書類受領　基地広報 | |
| 10/31（月） | 基地見学会申込み　給食費前払い | |
| 11/4（金） | 協働事業スタッフ会議 | 事業内容調整 |
| 11/15（火） | 基地内見学 30 名 （欠席３名） | |
| 12/2（金） | 協働事業スタッフ会議 | 事業内容調整 |
| 12/3・4 | 生涯学習フェスティバル展示 | |
| 1/13（金） | 協働事業スタッフ会議 | 事業内容調整 |
| 1/26（木） | ヒアリング基地内（藤井氏）<br>ヒアリング（樋田氏、一松氏、安達氏） | |
| 2/3（金） | 協働事業スタッフ会議 | 事業まとめ確認 |
| 2/6（月） | ヒアリング（巻田氏） | |
| 2/13（月） | 東町４自治会長へ報告会回覧依頼 | |
| 2/15（水） | ヒアリング（五島氏） | |
| 2/28（火） | 事業報告会　巻田氏講演　イルミン<br>参加：３５名 | |
| 3/3（金） | 協働事業スタッフ会議 | 事業まとめ確認 |
| 3/23（木） | 報告書原稿入稿 | |
| 3/29（水） | 協働事業報告会 | |

７　事業の実施結果

| | |
|---|---|
| 8/19（金）　　18：00　ミニ講座　上田氏　　市民会館会議室 | |
| | 元狭山市博物館で「ジョンソン基地とハイドパーク展」を担当された上田知佐子氏にどういった資料収集やまとめ方法があるのかなどについてアドバイスをもらうことを主に講座を開催。いかす会会員を中心に受講 |
| 10/7（金）　　ヒアリング（石川暢洋氏） | |
| | 基地内での就労の経験を持つ石川暢洋氏に「あのころ」の話を伺う。 |
| 10/18(火)　　ミニ講座　谷氏　東町公民館　　50 名 | |
| | 元基地住宅課に勤めていた谷豊氏に「あのころ」を中心としたお話を伺う。<br> |
| 10/27（木）　留保地内見学　当会より３名出席 | |
| | 雑木林化しているかつての家族住宅地区（ユカイビレッジ）の現況を視察。わずかではあるが、ＤＨの状況を知る事が出来た。<br>本格的に調査ができることが望ましいと感じた。 |
| 11/15（火）　基地内見学 30 名　（欠席３名） | |
| | 基地内に残るジョンソン基地時代の建物見学。昼食後、修武台記念館の見学を実施。 |

<table>
<tr><td colspan="2">12/3-4　　　生涯学習フェスティバル展示</td></tr>
<tr><td> </td><td>協働事業で収集した資料の居一部を展示。<br> </td></tr>
<tr><td colspan="2">1/26（木）　ヒアリング基地内（藤井氏）</td></tr>
<tr><td></td><td>現在基地内で売店経営をする藤井潤一氏に、基地内での「あのころ」の話を伺う。</td></tr>
<tr><td colspan="2">1/26（木）ヒアリング（樋田氏、一松氏、安達氏）</td></tr>
<tr><td> </td><td>トヨダクリーニングの樋田凡夫氏、元自衛官の一松春海市、一番村に住んでいた経験を持つ安達敦子氏に「あのころ」の話を伺う。</td></tr>
<tr><td colspan="2">2/15（水）　ヒアリング（五島氏）</td></tr>
<tr><td>  </td><td>元ＧＩバンドメンバーであった五島氏に「あのころ」の話を伺う。<br>ＮＣＯクラブのスケジュール表をいただく。</td></tr>
<tr><td colspan="2">2/28（火）　事業報告会　巻田一成氏講演　イルミン</td></tr>
<tr><td> </td><td>事業報告会として実施<br>昨年入間市民大学で講座を担当された巻田氏にジョンソン基地時代の「あのころ」について講演いただく。</td></tr>
</table>

| 事業報告書「あのころ入間にはアメリカがあった」 | |
|---|---|
| | ジョンソン基地時代を中心に、オンベース、オフベースの米軍等の住む家族住宅（ハウス）があったことによって、町にとってどのようなことがあったのか、またそこではどのような生活があったのかなどを中心にまとめた。<br>貴重資料も発見でき、今後このテーマの地域史の端緒となれば幸いである。 |

８　まとめ

ミニ講座や見学会、ヒアリングは成果物である報告書の資料収集に役立てるためのものであった。参加者はジョンソン基地時代やハウスに対する関心のある方たちであり、その時代の当事者であった方も多い。残念なことに、参加いただいた方たちとの連携がうまく取れなかったこともあり、資料収集としては不十分であったと考えている。今年度事業をきっかけとして協力をお願いできる関係づくりをしていきたい。

地域的に考えると東町ロータリーを起点に東町、豊岡などがオフベースのハウスが多く建設されたエリアであり、その地域の自治会へミニ講座・報告会の案内回覧等を依頼した。この地域の拠点である東町公民館と連携した企画も今後の課題と考える。

今回実施した企画に対しては、評価いただいていると考えている。

９　その他

入間市の歴史の中でも資料的に空白な部分の多い内容に挑戦的に試みたと考えている。特に、ジョンソン基地時代のオンベースに関しては、ネットフェンスで囲まれた部分の情報がほとんどない状況であった。しかし、調査を進めるにつれて、それを解き明かすいくつかの資料の存在、またオンベース内で仕事をされた方などの聞き取りを通じて、少しずつではあるが「見えてきた」事柄がある。今後は、それを積み重ねることによって、より明確な記憶遺産となるような成果を提供できるように活動を展開していきたい。

入間のジョンソン基地時代のことは、戦後日本の各地で発生していたことでもあり、このテーマで地域間の連携をとることもできると考えている。

東京都では予算を付け横田基地周辺についての調査等も行われていると聞く。ジョンソン基地と横田基地との関係は深く、広域的な事業展開も検討していきたい。

ジョンソン基地の家族住宅で生まれた子供たちはまさにここが故郷である。2020 年東京五輪に向けた取り組みもありうるだろう。